

# 向日市商工会情報

新春をお祝い

申し上げます

昨年は本商工会に対し

格別のご尽力を賜り

誠にありがとうございました

本年も相変わりにませ

一層のご協力とご鞭撻を

お願い申し上げます

平成二十八年 元旦

向日市商工会

会長 高橋信吾

副会長 小森健護

副会長 築山剛

役員一同



大月 透 氏

(NPO 法人日本剪画協会顧問)

## 新春のごあいさつ

向日市商工会  
会長 高橋 信吾



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、平成28年の新年をお健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は、商工会の運営につきまして格別のご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、向日市の北部地域においては、土地区画整理事業が完了し、店舗付きマンション等の建設が進んでいます。隣接するイオンモール京都桂川周辺においても大型店等の開店が進んでおり、地域の町並みが大きく変わってきています。

また、阪急東向日駅近隣の市街地においては、地域の中核となっていた大型商業施設が昨年5月に閉店し、中心市街地への集客力に大きな影響を与えています。現在は取り壊し中ではありますが、跡地には店舗付き高層マンションの建設が計画されており、中心市街地への集客力回復を期待するところでもあります。

昨年、当会では向日市と京都府との共同事業として「向日市歴まち商品券」事業を実施しました。販売総額2億4500万円、20%のプレミアム付きということもあり、1回目の販売は、購入希望者の長い行列ができ即日完売いたしました。2回目の販売については、1回目の販売状況を考慮し、往復はがきによる事前申込制に変更しました。1万人を超える向日市民の方から事前購入申込をいただき、関心度の高さが伺えました。

来年度以後の商品券事業実施については、今年度における事業の結果を考慮し、地元商店における売上増加等の影響も加味しながら検討していく方針です。

また、住宅リフォーム等の工事費に1世帯上限100万円まで購入できる「向日市建設リフォーム券」についても総額6000万円販売しました。8月10日の販売初日から10日間で完売することができました。

結びに、本年が会員の皆様方にとりまして、輝かしい発展の年になると共に、ご健勝を心からご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

## 「文化創生」から新たな京都を

京都府知事

山田 啓二

府民の皆さま、あけましておめでとうございます。



### 昨年を振り返って

昨年7月には、長年の悲願であった京都の南北軸、京都縦貫自動車道が34年という長い歳月をかけてようやく全線開通しました。京都全体に大きな流れを創るこの大事業の完成に尽力された全ての方々に、心からお礼を申し上げます。

この開通を期し北部7市町においては、4カ月にわたり「海の京都博」を開催し盛り上げていただきましたことに対しましても感謝申し上げます。

また、昨年は琳派400年記念事業、さらに国宝「東寺百合文書」と第二次世界大戦後のシベリア抑留者等の引き揚げ記録「舞鶴への生還」の世界記憶遺産登録。そして「日本茶800年の歴史散歩～京都・山城」の日本遺産への認定など北から南まで京都の持つ豊かな文化を示すことが出来た一年でした。

しかし、地方消滅とまで言われる少子・高齢化問題や、雇用情勢が好転すると顕著になる人材不足。円安により輸出産業が伸びる一方、内需型中小企業は原材料高に苦しみ、伝統産業も広幅織物は伸びたのに対し着物の需要はまだ低迷、さらにはTPP問題で農林水産業には懸念が広がるなど、さまざまな課題が改めて浮き彫りになった年でもありました。

### 京都流の地域創生へ

こうした課題の克服と同時に京都の力を最大限に発揮して、京都の将来を切り拓くことができるよう、昨年10月、「京都流 地域創生～『文化創生』から新たな生活を～」をテーマに「京都府地域創生戦略」を策定しました。

こうした問題の背景には東京一極集中や、大都

市や大企業志向に代表されるような価値観の固定化が進む中での格差の広がりがあり、社会が柔軟性を失いつつあるのではという危惧があります。今、京都から、少子化問題・子供の貧困対策、若者の就労支援などでもう一度「人づくり文化」を確立させ、マネーゲームにはない真の豊かさを取り戻すために産学公の力を結集し、技術力に裏打ちされたものづくりの素晴らしさを広め、京都の豊かな農林水産資源を六次産業へと発展させる時代を踏まえた「産業文化」を育成し、京都ならではの伝統・文化に恵まれた大都市と豊かな自然をもつ田園の両方の魅力を楽しむことができる、ある面贅沢な「京都ぐらし文化」を創生させなければなりません。そしてこうした文化を統合させ、京都が多様性に富み、躍動的な地域として魅力を世界に発信できる「地域づくり文化」へと昇華させていくことが必要だと考えています。

これからの数年は京都の将来を左右する大事な時です。地域創生は他人事ではなくまさに私たちの未来です。

京都には、どこにも負けない歴史と伝統があります。さらには世界水準の大学・研究機関、高い技術力を持った中小企業の集積、豊かな自然環境など魅力的な資源や資産をたっぷり有しています。

### 「もうひとつの京都」の発信

昨年は「海の京都」を見ていただきました。そして今年は「森の京都」です。京都府の74.3%は森林であり、森は私たちの水を清め、空気をつくり、災害を防ぎ、さらには貴重な木材資源を提供してくれます。何にも代えがたい宝である京都の森の素晴らしさを皆さまとともに分かち合い、次世代に引き継ぐため、「全国育樹祭」を中心に、森の恵みを府民の皆さまに体感していただく「森の京都博」や丹波高原の国定公園の新規指定など、林業の振興と自然保護と森の文化が一体となった「森の京都スタイル」の確立を目指した地域づくりを進めることとしています。

こうした素晴らしい森林を未来に受け継いでいくための財源として、「豊かな森を育てる府民税」の導入を昨年、府議会でご議決いただきました。

4月から年 600 円お願いすることになりますが、どうか府民の皆さまに、この税に対するご理解をいただきたいと思ひます。

京都の未来を拓く人をつくり、地域経済を活性化させて仕事をつくり、京都への人の流れをつくる。さらには新しい交流の中で持続可能で魅力と活力のある地域をつくり、そして京都から日本を変える新たな「文化創生」。今多くの観光客が京都を目指しています。単に名所旧跡があるからだけではなく、京都の持つおもてなしの心、人を癒す環境、ほんまもんが持つ力が人々を引きつけているのだと思ひます。

今年、リオデジャネイロでの夏のオリンピック・パラリンピックが終わればいよいよ東京オリンピック・パラリンピックへの道のりが始まります。その皮切りが、秋に京都で行われる国主催のスポーツと文化の国際フォーラムです。京都の「文化創生」はいよいよ本番を迎えます。府民の皆さまのご協力を心からお願いし、この一年の、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

## 新年のごあいさつ

向日市長

安田 亨



新年あけましておめでとうございます。

向日市商工会の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えることと、心からお喜び申し上げます。

昨年春、多くの皆様からのご信託を賜り、市長として市政を担わせていただくことになりました。本年も皆様のご期待を胸に全力で市政を推進してまいりますので、引き続きお力添えをよろしくお願い申し上げます。

さて、前年はマイナンバー法の施行やTPP協定交渉の大筋合意など、国内外の政治、経済が大きく動いた年でございました。一方、ラグビーワールドカップでの日本代表の活躍やノーベル賞の相次ぐ受賞など、人々が勇気づけられるうれしいニュースもございました。

向日市におきましては「向日市歴史的風致維持向上計画」、いわゆる「歴まち計画」が国から認定されたことに伴い、史跡長岡宮をイメージしたロゴマークやキャッチコピー「古都のむこう、魅力のふるさと」を作成するなど、さまざまな機会を通じて本市の歴史の事実と魅力を発信してきた一年でございました。

こうした中、向日市商工会におかれましては「桜まつり」の開催やプレミアム商品券「歴史まちづくり認定記念 向日市歴まち商品券」の発行、そして創業支援など、地域経済の活性化への取り組みにご尽力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

向日市といたしましては、本年は「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」の3つを柱とする「向日市ふるさと創生計画」を策定いたします。すべての市民の皆様向日市が「ふるさと」であると思っただけできるよう、そして老若男女を問わず誰もが安心して暮らせるまちづくりにスピード感を持って取り組むとともに、引き続き商工会の皆様と連携しながら、本市全体の商工業の振興と発展に努めてまいりますので、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が希望に満ちた幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げますとともに、向日市商工会のますますのご隆盛と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



## シニアのための創業塾

乙訓地域商工会広域連携協議会では、「シニアのための」と題して、創業塾を開催します。これまでのキャリアを活かして起業したい方、定年後もやりがいのある仕事をしたい方、またはセミリタイヤして夢を叶えたい方、などを対象としています。連続3回の講義では、起業の実現に向け、創業計画書の作りこみも行っていきます。

関心をお持ちの方がおられましたら、是非ご案内いただき、向日市商工会までご連絡ください。

●日 時：1月16日(土)、23日(土)、30日(土)

全て午前10時～午後4時

●場 所：長岡京市立産業文化会館 3階

●講 師：アクセルコンサルティング(株)

代表取締役・中小企業診断士

岡原 慶高 氏

●定 員：先着20名

●参加費：5,000円

## 親子竹馬教室&第14回たけうま全国大会

向日市商工会青年部は、親子竹馬教室と第14回たけうま全国大会を向日市観光協会協賛で開催いたします。多数のご参加をお待ちしています。

詳細は、向日市観光協会のホームページにも記載しております。

●日 時：1月31日(日)(小雨決行)

親子竹馬教室：午前9時～

たけうま全国大会：午前10時30分～

●参加費：教室参加は300円(材料費の一部)

：大会参加は無料

●場 所：第4向陽小学校グラウンド

## 向日市歴まち商品券アンケートのお願い

皆様のご意見をお聞きしたく、商品券のアンケートを実施いたします。

別添(2枚)にご回答いただき、1月29日(金)までに向日市商工会へFAX(934-2665)にてご返送ください。商品券取扱店以外の方もご意見をお聞かせください。

## 商業部会飲食業分科会セミナー開催報告

11月26日(木)商業部会飲食業分科会では、「お客様の心をギュッとつかむPOPセミナー」を開催しました。前段の講義では、何のためにPOPを作るのか、講師の支援事例を元に説明があり、続いて実践編としてPOPのルールに則った書き方の技法について実習が行われました。

## 工業部会主催セミナーのご案内

●日 時：2月10日(水)午後6時30分

●場 所：向日市商工会館 3階会議室

●定 員：先着30名

詳細は同封のチラシをご参照下さい。

1月の予定表			
日 時	行 事 名	場 所	内 容
1月5日(火) 午後5時	新春年賀 交歓会	バンビオ 1番館	乙訓2市1町商工会合同新春年賀交歓会
1月5日、19日(火) 午後1時～午後4時30分	税務相談	商工会館	税理士が税務に関する相談に応じます 担当:松本 克彦 税理士 相談無料・秘密厳守
1月14日(木) 午後5時	第4回 理事会	商工会館	理事会後、市長等と商工会役員との懇談会 (午後6時より)
1月16日(土)、 23日(土)、30日(土) 午前10時～午後4時	創業セミナー	長岡京市立 産業文化会館	シニアのための創業塾(3回連続講義)
1月31日(日) 午前9時～午後12時	親子竹馬教室 &たけうま全 国大会	第4向陽 小学校	青年部主催による親子竹馬教室と第14回目のたけうま全国大会
競輪のない日 1日(金)、8日(金)			